

た り ほ 垂穂

TARIHO
NISHITOBETSU, J.H.S.



【学校教育目標】

ここ西当別の大地で
高い知性(知) 強い意志(徳)
健やかな体(体)
を求め、自らの進路を切り拓こう

令和6年10月30日 当別町立西当別中学校 学校だより「垂穂」第7号 学校長 森 聰 発行



▶ 自分を心豊かにする考え方…Well-being(ウェルビーイング)

「足るを知る」とは、「充分であることを知り、感謝すること」という中国の思想家である老子の言葉(「知人者智、自知者明。勝人者有力、自勝者強。知足者富、強行者有志」)に由来するものです。これは、「人を知る者は智なり、自ら知る者は明なり。人に勝つ者は力有り、自ら勝つ者は強し。足ることを知る者は富み、強(つと)めて行う者は志有り。」という文で、足ることを知る者は、豊かになり、それを更に努力していく者には、強い志ができるという意味です。

今、足りていることを知り、感謝すること。向上心は、悪いことではありませんが、欲望にはキリがありません。キリがない欲望は、次第に執着となり、逆に自分を苦しめていきます。今あるもの、ちょっと手を伸ばせば届くものに『ありがとう』、『充分です』と思えた(感謝できた)時に、心が安らぎ、心豊かになっていくものです。自分一人の幸せを欲張らずに、感謝することや、自分も周りの人たちも幸せになる気遣い(親切)が、幸せを引き寄せるということです。

▶ 黄門様の想い…

枯山水の石庭で有名な京都の龍安寺に、「知足の蹲踞(つくばい)」と呼ばれる茶室前におかれた手や口を清めるための手水を張っておく石があります。これは、徳川光圀(水戸黄門様)が作らせ寄贈したものとされています。この龍安寺のつくばいに刻まれている「吾唯知足」の文字が意味するものとは「自分にとって何が必要なのか、あるいは何があれば満足できるのかを自分でよく考えて理解すること」といわれています。「知る」という意味は漢字が示している「知る」という直訳ではなく「心で自然と理解をする」という意味合いにもなります。そして「足るを知る」に付いている「吾唯」が意味するところは「他人に影響されずに自分自身のこととして考える」というニュアンスです。自分が満足できるものを他人に教えてもらうのではなく、自分の心で理解することを強調するように、このような言葉が付けたされているそうです。



▶ 心豊かになるために

「足るを知る」人になる為には、何事にも“感謝”の気持ちを忘れないことが、挙げられます。「足るを知る」の意味合いには、「十分なこと」「満足できること」という意味が含まれていますので、それが示す「感謝の気持ち」を忘れないことが非常に大切です。

また、苦労や苦難を課題だと思えることも重要です。本来、苦労や苦難という言葉については、ネガティブなニュアンスに思われがちですが、これを「課題」というポジティブな捉え方をすることで、「足るを知る」ための実践につながります。苦労や苦難を乗り越えることで、自分に必要なスキルが身に付き、そのスキルによって同じような苦難に、より少ない労力で乗り越えることができ、変化に対して動じずに対処してチャンスをつかめるようになるのです。

そして、謙虚な気持ちが大切になります。「足るを知る」という言葉の中には謙虚さを示す要素が入っています。謙虚な気持ちは、満ち足りた気持ちになれる可能性を高め、色々な物事を吸収する落ち着いた心境にもなることができます。

「感謝」、「ポジティブなものの捉え方」、「謙虚」を大切に心豊かな(Well-being)11月となることを期待しています。

『夢の実現を西当別から』

西中祭での成長を今後に！

10月5日(土)に、西中祭が行われました。生徒会主催の開閉会式、「総合的な学習の時間」の発表、各学年ステージ発表、学級合唱において、練習の成果を最大限に発揮した姿が見られました。西中祭当日の活躍はもちろん、本番に向けた活動や作品制作を仲間と協力して進め、交流の中で互いに刺激を受けて過ごした日々は、生徒たちを大きく成長させました。その成果を今後の学校生活につなげていきます。

当日は、ご来賓をはじめ保護者、地域の方々にも多数ご来校いただき、温かいご声援をいただきました。また、PTAバザーの運営にも多くの方々にお手伝いをいただきました。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



新たな決意を持って・・・

10月15日(火)に後期始業式を行い、後期の学校生活が始まりました。後期は、前期の大きな行事を通して積み上げてきた成果を活かし、一人ひとりが新たな段階へステップアップしていく時期となります。自己実現に向かっていく3年生、生徒会活動の中心となっていく1・2年生、それぞれの立場で大いに活躍してほしいと思います。生徒会も学級も新体制になりました。より良い学校を目指して進んでいきます。



- ◆SC：スクールカウンセラー-来校日
- ◆SB：スクールバス時間
- ◆完下：完全下校

日	曜	学校行事	日課	給食	SC	SB
1	金	教職員研修日	3 h			11:30
2	土					
3	日	文化の日				
4	月	振替休日				
5	火	生徒総会リハーサル		○		15:40
6	水	生徒総会・会議日	5 h	○		14:40
7	木	3年学力テスト総合C 1・2年学力テスト・フッ化物洗口 後期中間テスト前放課後学習会①		○		15:40
8	金	後期中間テスト前放課後学習会②		○		15:40
9	土					
10	日					
11	月	諸活動停止① PTA役員会・運営委員会		○	午後	15:40
12	火	参観日・学年学級懇談会(3年) 諸活動停止②	5 h (3年)	○		14:40 15:40
13	水	諸活動停止③	5 h	○		14:40
14	木	後期中間テスト 人権教室・フッ化物洗口		○		15:40
15	金	放課後学習会		○		15:40
16	土					
17	日					
18	月	代表専門委員会		○	午後	15:40 16:40
19	火	北陵高校インターンシップ		○		15:40
20	水		5 h	○		14:40
21	木	三者懇談(2年のみ) フッ化物洗口・放課後学習会	5 h (1・2年)	○		14:40 15:40
22	金	三者懇談①	5 h	○		14:40
23	土	勤労感謝の日・町P連研究大会				
24	日					
25	月	三者懇談②	5 h	○	午後	14:40
26	火	三者懇談③	5 h	○		14:40
27	水	会議日	5 h	○		14:40
28	木	三者懇談④・フッ化物洗口	5 h	○		14:40
29	金	三者懇談⑤・救命講習(2年)	5 h	○		14:40
30	土					

★11月から部活動等の下校時刻が17:30となります。

とうべつ未来学で見識を広げよう (1年生「当別町調べ」・2年生「職場体験学習」)

本校におけるとうべつ未来学では、「ふるさと当別を知り、自分やとうべつの未来について考え、発信する力」を育成しています。1年生の当別町調べ(23日・水)は当別町の各所を訪れて学習した内容を、観光パンフレットにまとめます。2年生の職場体験学習(24日・木/25日・金)は、2日間、当別町の各事業所で体験したことをもとにプレゼン発表を行います。これらの学習を通して自分の将来を見つめ、行動できる力を身につけていきます。



当別町立西当別中学校 石狩郡当別町獅子内 5134-1 TEL 0133-26-2252

ホームページ <https://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/site/nishitobetsu-jh/>

